

議会報告会実施報告書

開催日時		令和6年4月26日 18時30分 ～ 19時55分
開催場所		交流の里 おうごし
出席議員		鳥飼由衣 篠原光一 丸岡豊和 東原 章 若谷修治 茨 智仁 斉藤義明 楠井常夫 大藤匡文 大前寛乗 (司会) 東原 章 (説明) 鳥飼由衣 楠井常夫 斉藤義明 大藤匡文 (記録) 篠原光一 (議長) 茨 智仁
参加市民数		19人
実 施 内 容	次第	・開会挨拶 議長 茨 智仁 ・議会報告 予算の概要及び主要事業の概要 ・質疑応答 ・意見交換 ・閉会挨拶 東原 章
	質疑応答	質) 駅前整備や学校再編の説明があったが、財源はあるのか。自主財源については、自治体の大きさの違いもあるので、率で考えるのではなく、実際、他と比べてどうなのか。いいのか悪いのか。 答) 学校については文部科学省からの補助もあるが、金額が確定していないので、現時点ではお答えできない。全額市の持ち出しではない。駅前再整備や緩衝緑地についてはトータルで3割程度が国からの交付金である。自主財源については、多ければ逆に国からのお金は少なくなる。歳入に占める自主財源の割合が高いという特徴を説明したのであり、他市と比べて市税が高いわけではない。 質) マイナンバーカードと連携してバス代が安くなったりしているが、なぜ連携させるようなことをしているのか。取得は任意ではないのか。個人のメリットはあるのか。 答) 将来的にはマイナンバーカード1枚で保険証や運転免許証などを集約できるといったことをメリットとして感じていただくことが想定される。他にも役所の仕事のDX化、様々な行政へのニーズに対応し、行政サービスの質の向上を目指す上でも情報の集約が必要になる。役所の職員を増やしていくことは難しいので。 質) マイナンバーカードについては、もう少し我々のメリットが何なのか説明する必要があるのではないのか。 答) 反対意見があることも承知しているが、国の政策なのでご理解いただきたい。

	意見交換	テーマ「地域で考えるまちづくり」 1 班 ・イノシシ対策や農地基盤の整備が必要 ・店がないので買い物が不便 ・観光資源はあるが、ごみを捨てられるのが問題 ・集客のための自然を生かした場所づくりが必要 ・高齢者が多く、災害時の避難が課題であり、計画を作らなければならない ・空き家対策についても課題が多く、市と相談してやっていきたい ・香川大学病院で受診しなければならない診療を市内の病院で受けられるようにしてほしい ・マイナンバーカードの健康保険証化に伴い、紛失の危険性があるので対策を 2 班 ・公民館跡地の駐車場を利用しやすい設備にしてほしい ・自宅近くまで来る小型バスを走らせることはできないか ・海水浴場の復活ができないか ・まちの活性化 ・学童保育を19時まで延長してほしい ・ゼロカーボンの推進 ・海沿いの県道の年1回の草刈りを2～3回に増やしてほしい ・道が少しでも良くなってほしい 3 班 ・不法投棄対策をしてほしい（小さい看板だけでは不十分） ・買い物対策が必要 ・林田に行くまでのバス代が高いため、距離があるのは承知しているものの、何とかしてほしい ・空き家がどうにもならない ・農地整備もうまくいかない
--	------	--